



進路だより



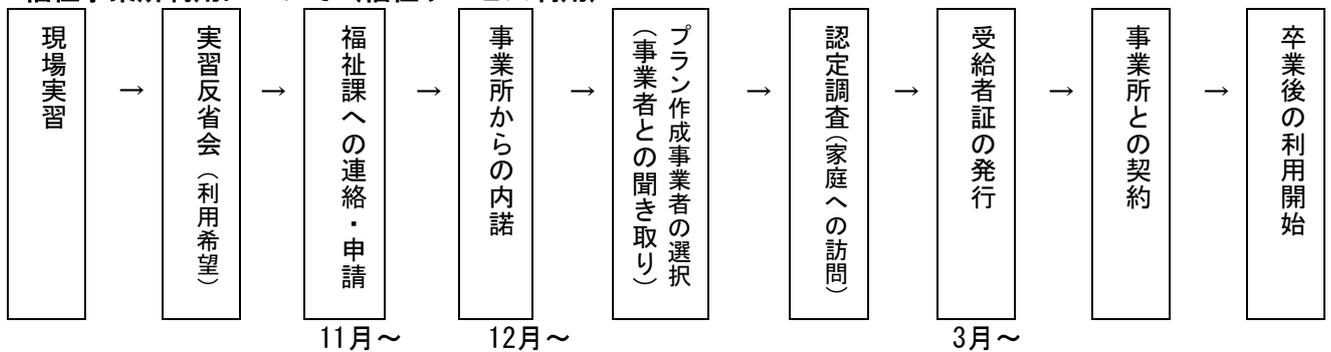
平成27年12月発行 第4号
栃木県立足利中央特別支援学校 進路指導部

卒業後の進路への手続きと流れ

高等部卒業後の進路先が決定するまで、どんな流れになるのか、本校における進路決定の流れについて紹介します。

基本的には“申請”と“契約”の手続きを要します。現行の福祉制度や障害者枠での就職においては、いろいろな手続きを保護者の皆様が主となって、お子様の進路を決定し、手続きをしていくこととなります。引き続き学校は協力体制を強化していきますので、今後も学校教育への御理解をお願いいたします。

1 福祉事業所利用について（福祉サービス利用）

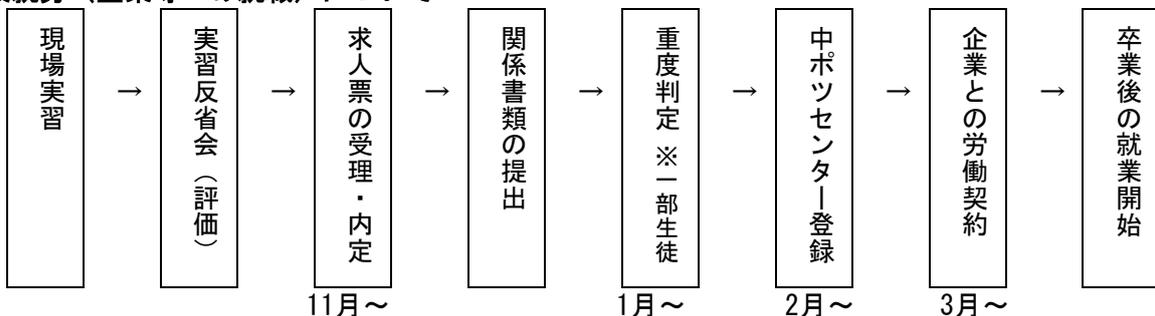


※プラン作成とは「サービス等利用計画」の作成のことです。H24より新卒の生徒に対しても行われるようになりました。

※認定調査等は、学校で実施することもあります。

※卒業後直に「就労継続支援B型」の施設を利用する場合のみ、「就労移行支援」での「就労アセスメント」が必要となります。上記の手続きに加えて現場実習等が追加されることもあります。該当する方には、詳細を個別に説明しながら進めさせていただきます。

2 一般就労（企業等への就職）について



※重度判定とは一部生徒のみ宇都宮の栃木障害者職業センターにて面談等行うものです。知的障害者の雇用政策上行うもので、雇用企業側には助成金の優遇措置などがとられます。重度という表現をしますが療育手帳の区分等とは関係なく、あくまで雇用政策上の言葉であり、社会的に重度ということではありません。

※中ポツセンターとは両毛圏域障害者就業・生活支援センターのことです。安足健康福祉センター内にある両毛地区の障害者への支援を行う関係機関になります。就職者、就労移行支援事業利用者は全員登録します。

進路講演会

説明して頂いた福祉施設

- 足利むつみ会（足利地区）
「きたざと」「セルフ絆」「セルフみなみ」など
- 渡良瀬会（足利地区）
「かしわ荘」「よこまち」など
- 愛光園（足利・佐野・館林地区）
「稲岡・山川・あづま事業所」「一歩」など
- とちのみ会（佐野地区）
「とちのみ学園」「和泉」「こなかの森」「どんぐり」など



～福祉施設について～

10月27日火曜日、全学部保護者の皆様を対象に、進路講演会～福祉施設について～が本校体育館にて開かれました。

講演会は、保護者の方々に福祉施設や福祉サービス利用について理解を深めて頂き、より良い進路選択につながればという思いから今年度初めて行われたものです。短い時間ではありましたが、各福祉施設の方々から施設の特色や支援理念などの説明をして頂き、より具体的な工賃や利用できる判定区分などについてもお話して頂きました。

当日は80名近い多くの保護者の方々に御参加頂きました。さらに「将来に向けて自宅で取り組んでおくべきことはあるか？」などの卒業後の生活を見据えた質問もみられ、とても有意義な講演会となりました。

今後も、保護者の方々のニーズに即した進路情報について、計画、実施、発信していきたいと思ます！

高等部

実習報告会

12月8日火曜日、高等部生の現場実習報告会が本校体育館で行われました。高等部の2、3年生は2学期からほぼ全員が産業現場等における実習に行きます。その中で、一人一人が目標にしていたことや実習先での仕事内容、実習の反省等を授業時間に振り返り、報告会で発表しました。

進路先を見据えて、自分の課題を振り返りながら発表する3年生、緊張しながらも初めて現場実習報告をする2年生、来年の自分の姿を思いながら先輩を見つめる1年生、それぞれの学年で生徒の様子が違いました。また、高等部生の見学に中学部3年生も参観し、多くの保護者の方にもご参観頂きました。

3学期は、報告会はありませんが、産業現場等における実習が1月25日(月)～2月5日(金)まで行われます。2学期の反省点が改善できるよう取り組めるといいますね。



平成28年1月～3月の進路に関する行事のお知らせ

- 1月25日～2月5日 高等部 産業現場等における実習
- 2月 2日 (PM) 福祉施設見学(佐野)(保護者対象)「こなかの森」予定
- 2月29日 (PM) 後期就業支援相談会
- 2月中 進路講演会(保護者対象)「卒業後の生活、年金についてなど」

※ 計画当初 1月14日予定でしたが、都合により延期させていただきます。